

図書館だより 7月号

徳島北高等学校図書委員会

「高校生の夏に!」

もうすぐ夏休み。夏休みといえば、読書感想文!そろそろ、読書感想文用の一冊を選んでおきましょう。また、小論文対策に役立つ評論も多数揃っています。夏休みのこの時期こそ、じっくりと本と向き合ってみましょう。

夏休み特別貸出期間について

**7月6日(金)～ 8月30日(木) 始業式
一人10冊まで**

◎延滞本がある人は、まず至急返却してください。

この期間に借りた本は、最長で2学期の始業式まで借りることができます。ぜひ、たくさん借りてください。

今年の課題図書を紹介しておきます。

- 『わたしがいんどんだ戦い1939年』
キンバリー・ブルベーカー・ブラッドリー 作 大作道子 訳
自分らしく生きるために戦う少女と、彼女をあたたく包む村の人たちを描く。
- 『車いす犬ラッキー：捨てられた命と生きる』
小林照幸 著
車いすの犬の介護をしながら暮らす初老の男性を主人公に描く、ノンフィクション。
- 『いのちは贈りもの：ホロコーストを生きのびて』
フランシーヌ・クリストフ 著
フランスでホロコーストを生き延びた少女の手記。人間のあり方を問う話題作。

【お知らせ】

前期読書会(北高ビブリオバトル)結果 6月18日(月)放課後、1・2年の図書委員と有志により、ビブリオバトルを実施しました。

☆第1位 『流星ワゴン』重松清 著 ☆第2位 『ランチのアッコちゃん』柚木麻子 著

その他、『マジ文章書けないんだけど～朝日新聞ベテラン校閲記者が教える一生モノの文章術～』前田安正 著、『化物語』西尾維新 著、『永遠の0』百田尚樹 著、『アクロイド殺し』アガサ・クリスティ 著、『僕は君を殺せない』長谷川夕 著、『異世界食堂』大塚惇平 著などの面白さが、図書委員によって熱く語られました。

図書委員のおすすめ本

(みなさんも読んでみてください。)

『仮面山荘殺人事件』 東野 圭吾 著 207HR 甲谷 公一

この作品は、90年代のものであり、最近の東野圭吾さんの作品とは一風変わったものとなっています。最後まで展開が分からず、「やられた!!」と誰もが思うミステリー本です。読んでみてはどうでしょうか。

『空の中』 有川 浩 著 207HR 浪花 櫻子

あの『図書館戦争』で有名な有川浩さんの小説です。父を亡くした主人公が、父の携帯電話に電話をかけ、繋がった相手は……。現実世界では絶対に起こるはずのない、未確認生物との出会いを描いた小説です。読んでみると、どんどんこの話に吸い込まれそうになるくらい没頭できるファンタジーです。

『死神うどんカフェ1号店』 石川 宏千花 著 102HR 三原 優花



この小説には、中2の夏、溺れていた子どもを助けようとして自らも命を落としかけた主人公の林田希子ちゃんと、3人の死神と、自分の命を助けてくれた半死人の三田 亜吉良くんと、月太郎というペンギンが出てきます。3人の死神は、うどん屋を営んでいて、そこへ希子ちゃんが一人目のお客としてやってきます。死神たちと過ごすことで希子ちゃんの気持ちはどう変化していくのかをぜひ見てほしいです。絵もすごく可愛くて読みやすいので、ぜひ手に取ってみてください。